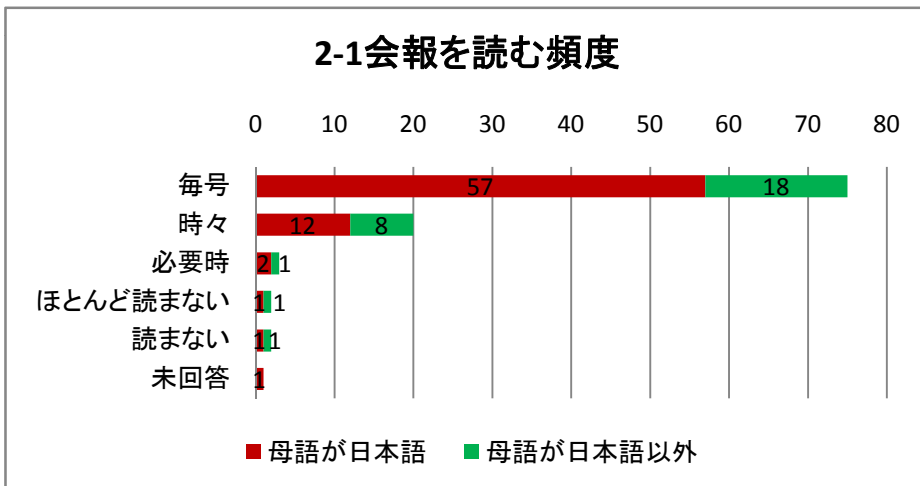
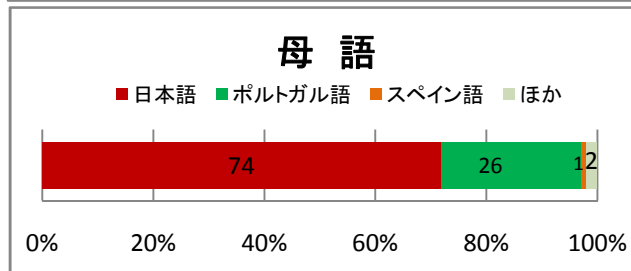
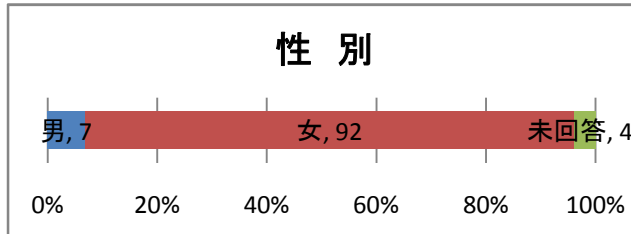
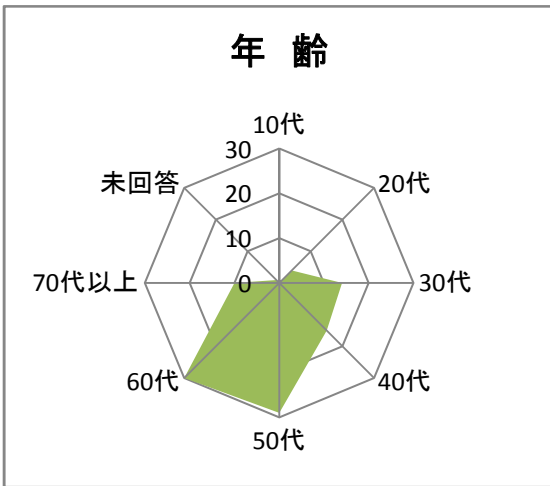


広報アンケート結果報告

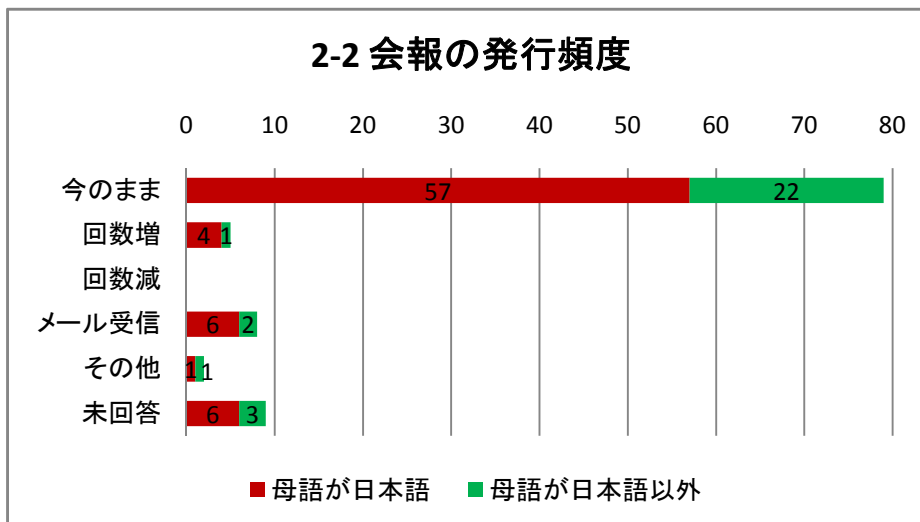
調査結果

2009.3.7 勉強会で配布
 2009.3.12 メール送信(336名)
 2009.3.31 締切延長(4月12日)のお知らせ及び督促
 2009.4.12 締切

勉強会出席者;37名回答 会員及び関係者へメール送信336名中66名回答
 全103名回答。回答率は31%



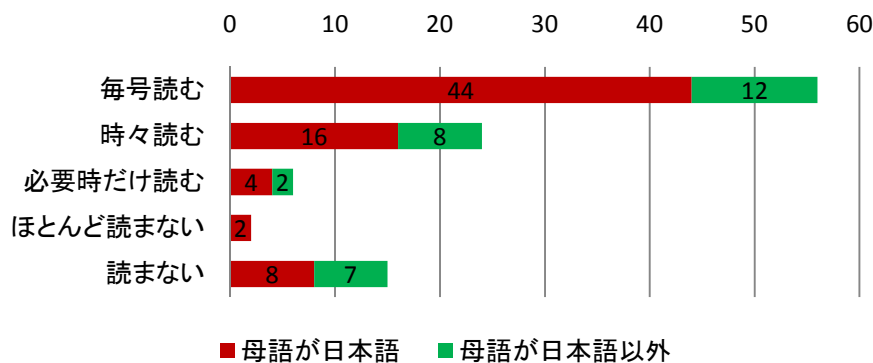
会報を毎号読むと答えた人が大多数をしめた。



会報の発行頻度に関しては、現状維持、と答えた人が大多数をしめたが、メール受信を希望する人も数名いた。

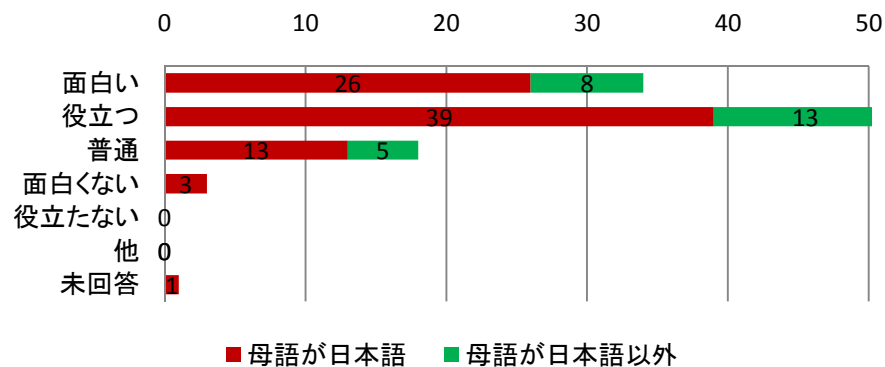
3. A Cultura Japonesa について

3-1 A Cultura Japonesa を読む頻度



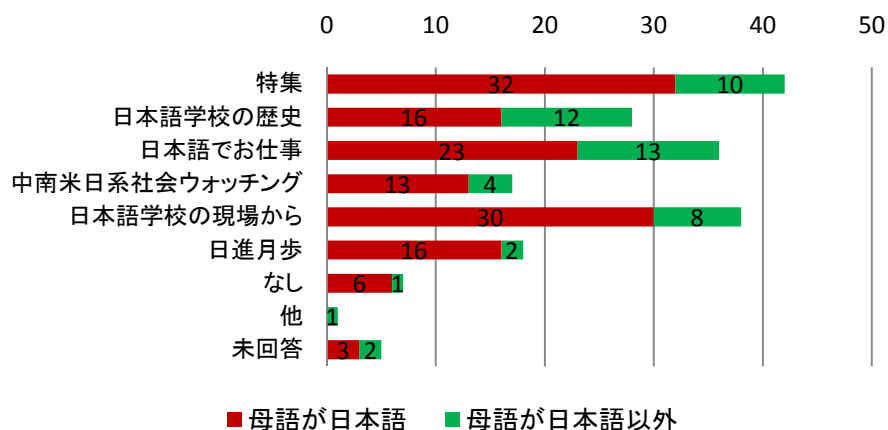
読む頻度は、大多数の人が「毎号読む」と答えた。

3-1-1 A Cultura Japonesa の内容は？



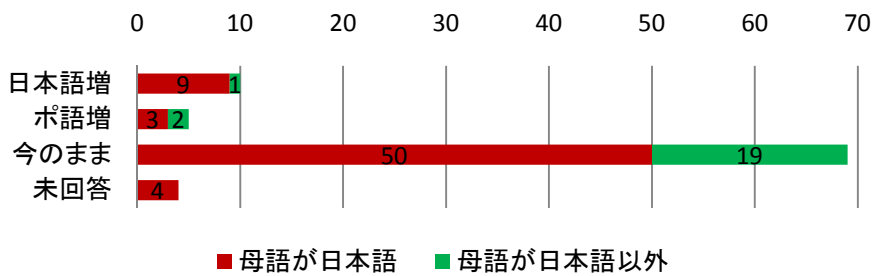
クルトゥーラの内容は、「役に立つ」と答えた人が多数をしめた。

3-1-2 A Cultura Japonesa 人気の記事は？



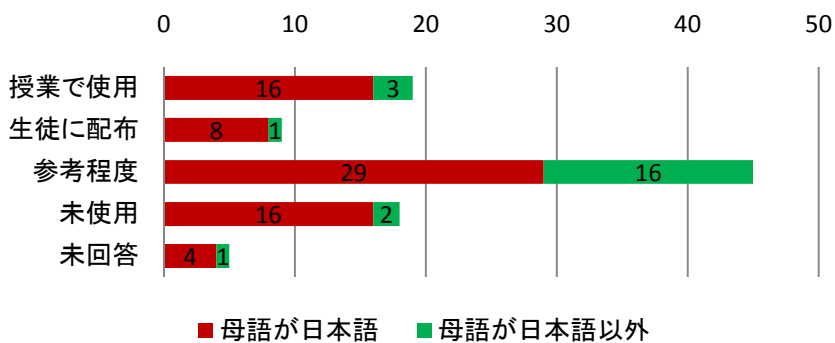
クルトゥーラの記事は、好みがかかれていた。ポルトガル語訳付きの「日本語でお仕事」は、母語が日本語以外の人にもっとも好まれていた。

3-1-3 A Cultura Japonesa 日本語とポ語の割合は？



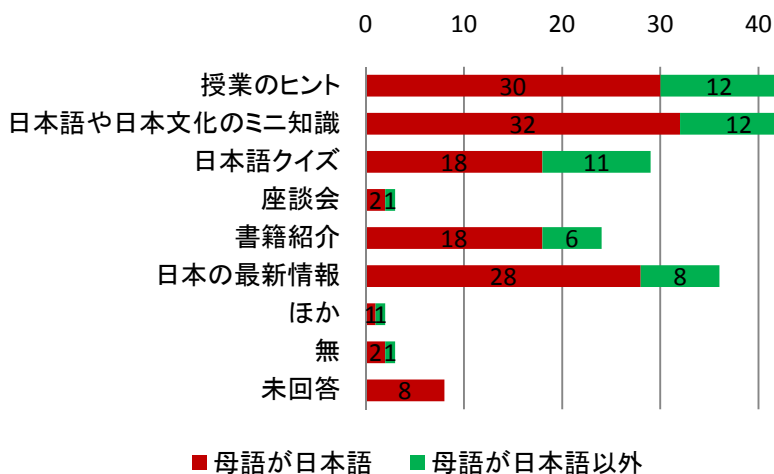
日本語とポ語の割合は、現状のままでよい、という意見が多数を占めていた。

3-1-4 A Cultura Japonesa の利用法は？



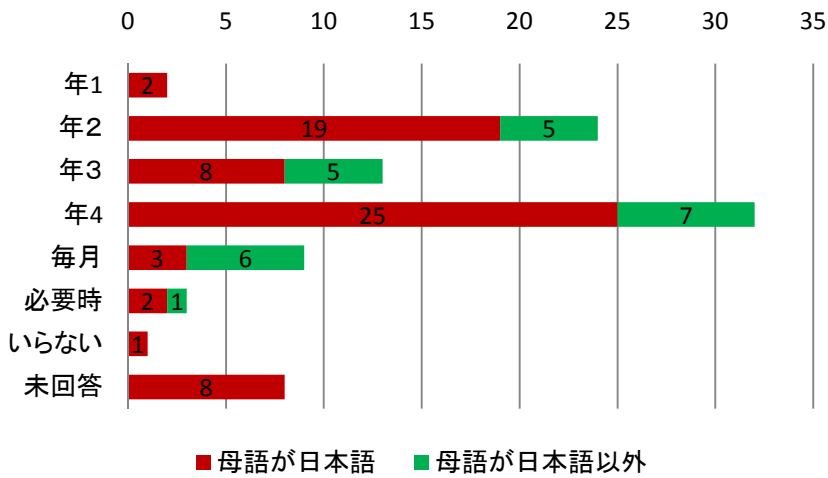
クルトウーラの利用法は、参考程度、という意見が多数をしめた。

3-1-5 A Cultura Japonesa 企画要望



クルトウーラへの企画要望は、ミニ知識や、授業のヒントなど、実用的なものの人気が高かった。

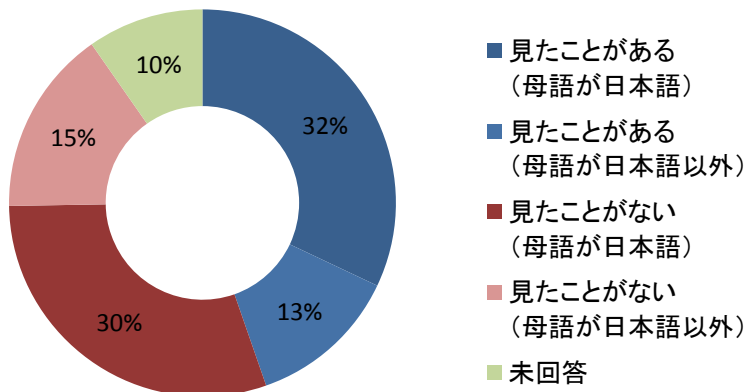
3-2 A Cultura Japonesa、適当な発行頻度は？



適当と思われる発行頻度は、年4回が最も多く、続いて現在の年2回が多かった。

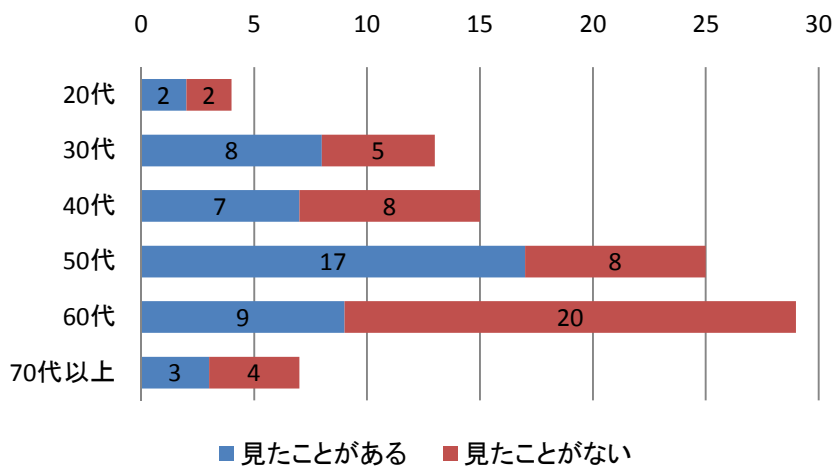
4. センターのWEBサイトについて

4-1 CBLJ、WEBサイトの閲覧は？



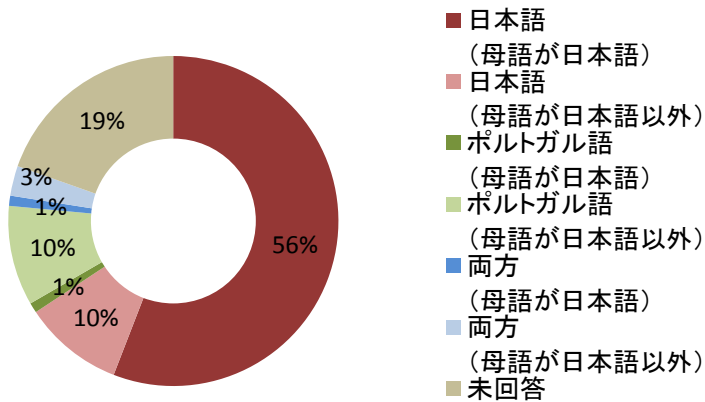
WEBサイトを見たことがある、と答えた人と、見たことがないと答えた人が半々だった。

4-1 CBLJ、WEBサイトの閲覧は？ (年代別)



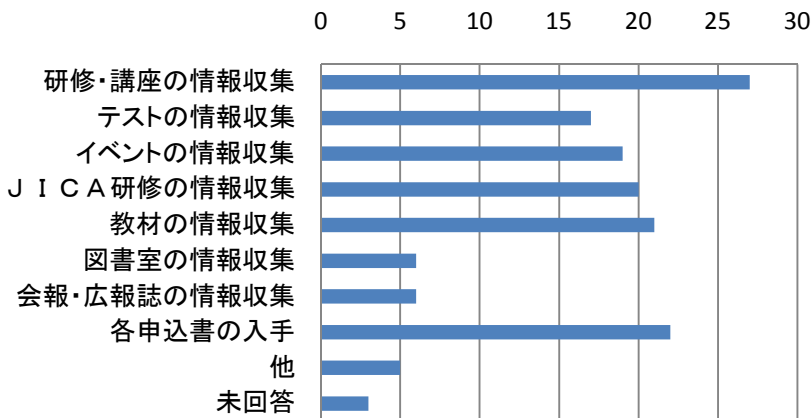
年代別では、60歳以上の人の多くが、センターのサイトを見たことがない、と答えた。

4-1-1 日本語、ポ語、どちらのWEBサイトを見る？



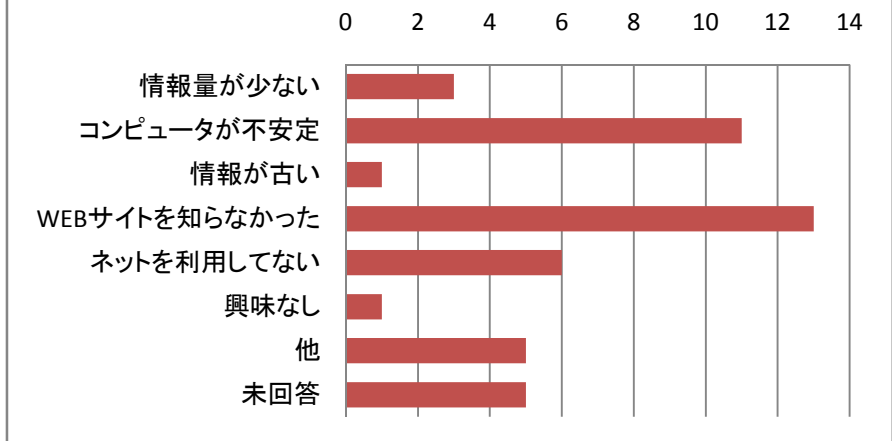
主に、日本語とポ語、どちらのサイトを見るか聞いたところ、回答者の多くが日本語、と答えた。アンケート回答者の70%が母語が日本語の人のため、と思われる。

4-1-2 CBLJのWEBサイトの利用法



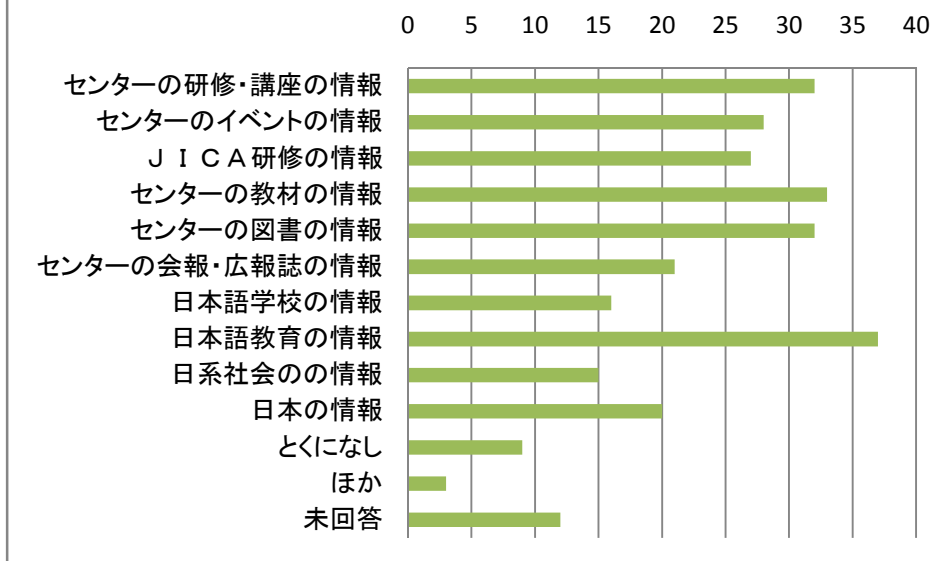
センターのWEBサイトの中で、よく利用しているのは「研修・講座の情報収集」が最も多く、続いて、「各申込書の入手」であった。

4-2-1 CBLJのWEBサイトを見ない理由



WEBサイトを見ない理由は、「センターのサイトを知らなかった」と答えた人が最も多かったが、「コンピュータの動作が遅いまたは不安定」という答えも多かった。

4-3 WEBサイトへの要望



今後のWEBサイトへの要望は、「センターの各事業の情報を知りたい」という答えが多数をしめたが、「日本語教育の情報」と答えた人も多かった。